

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成17年10月6日(2005.10.6)

【公開番号】特開2004-161239(P2004-161239A)

【公開日】平成16年6月10日(2004.6.10)

【年通号数】公開・登録公報2004-022

【出願番号】特願2003-127788(P2003-127788)

【国際特許分類第7版】

B 6 0 G 7/00

B 6 0 G 9/04

【F I】

B 6 0 G 7/00

B 6 0 G 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成17年5月23日(2005.5.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サスペンション組立体であつて、

第1組の対向する側部および第2組の対向する側部と、前記第1組の対向する側部を前記第2組の対向する側部に連結する平坦部と、を有する八角形断面形状を有する第1のサスペンション部材と、

前記平坦部と係合する第1の受座および第2の受座と、

前記第1の受座および第2の受座に締付け力を与え、それにより前記第1の受座および第2の受座で前記第1組の対向する側部と第2組の対向する側部に圧縮力を加えるファスナー組立体と、

を含むサスペンション組立体。

【請求項2】

前記第1組の対向する側部と第2組の対向する側部が4つの長い側部を有し、前記平坦部が前記4つの長い側部よりも短い4つの短い側部を有する請求項1に記載の組立体。

【請求項3】

前記4つの短い側部が前記4つの長い側部に対して概ね45度の角度である請求項2に記載の組立体。

【請求項4】

前記第1サスペンション部材がアクスルである請求項1に記載の組立体。

【請求項5】

前記第1の受座および第2の受座がそれぞれ前記第1組の対向する側部と第2組の対向する側部に隣接して配置され、前記第1の受座および第2の受座の各々が概ね平坦で中間面により連結された内向きの面を有し、前記内向きの面が前記平坦部と係合し、前記中間面が前記第1組の対向する側部と第2組の対向する側部から間隔を有する請求項1に記載の組立体。

【請求項6】

前記ファスナー組立体が前記第1の受座および第2の受座を前記第1サスペンション部材の周囲に固定し、第2のサスペンション部材を前記第1のサスペンション部材に固定す

る請求項1に記載の組立体。